

第137期報 告 書

平成20年4月1日～平成21年3月31日

CONTENTS

株主の皆様へ	1
事業の概況	1
連結情報	3
財務グラフ	4
連結財務諸表	5
財務諸表（単体）	7
会社情報	9
株主メモ	10

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第137期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）の決算を行いましたので、その概要をご報告申し上げます。

平成21年6月

代表取締役社長 藤本 万太郎



事業の概況

Financial Review Information

当連結会計年度におけるわが国経済は、当初から緩やかな下降局面にありましたが、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融危機により、世界的に景気が急速に悪化し、この影響を受けて設備投資とともに輸出や住宅着工、個人消費も大きく落ち込み、年度後半は深刻な状況となりました。

化学業界におきましても、原油や天然油脂原料などの国際価格が大幅に変動したほか、自動車・電子材料等をはじめとして、ほぼすべての分野で生産調整が進められ、需要は急激に落ち込み、極めて厳しい状況に陥りました。

このような環境のなか、当社グループにおきましては、生産の合理化、高付加価値製品の拡販、原材料の動向に応じた製品価格の是正を行ってまいりましたほか、不採算製品の整理統合、労務費の削減、設備投資の先送りをはじめ、あらゆる経費の削減に努め収益確保に全力をあげて取り組んでまいりました。

しかしながら、年度後半の予想を超える急激な不況による販売不振と価格下落により、製品・原材料ともに在庫品の評価減を行うこととなり、利益確保には極めて厳しい状況となりました。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの売上高は、307億7千4百万円（前期比9.7%減）となり、収益面では誠に遺憾ではございますが経常損失6億8千1百万円（前期は6億4千1百万円の経常利益）、当期純損失13億4千6百万円（前期は6億4千1百万円の当期純利益）を計上する結果となりました。

なお、期末配当につきましては、このような状況でございますので、誠に遺憾ながら見送りとさせていただきますことといたしました。

株主の皆様には誠に申し訳なく、衷心よりお詫び申し上げます。

油脂製品事業

脂肪酸、グリセリン等の油脂製品は、合成樹脂、ゴム・タイヤ分野への販売が低調に推移したほか、円高を背景に海外からの輸入脂肪酸が増加したため、販売数量は大幅に減少したものの、関連会社であった千葉脂肪酸株式会社の子会社化により同社製品の取扱いを開始したことにより、販売数量、売上高とも前期並みとなりました。

アルコール製品におきましては、年度後半より主要需要先であ

る界面活性剤、トイレタリー分野の国内外への販売の落ち込みにより、販売数量、売上高とも大幅に減少いたしました。

採算面では、急激な海外原料相場の下落により、価格は正の対応を余儀なくされたほか、需要の低迷により販売数量も減少し、厳しい状況が続きました。

以上の結果、油脂製品事業の売上高は109億1千7百万円となり、前期比8.1%の減少となりました。

石油化学製品事業

化成部品部門

石油化学製品事業における化成部品部門におきましては、年度後半より主力の可塑剤が建材・自動車関連分野の低迷に加え、石油化学原料価格の暴落により製品価格も急落したため、販売数量、売上高ともに減少となりました。

ベンゼン誘導体につきましては、年度後半より自動車分野の生産調整の影響を受け、販売数量、売上高ともに減少いたしました。

機能製品部門

機能製品部門では、自動車用潤滑油における新たな用途展開により油剤関連は好調でありましたが、電機関連の低迷、原材料価格の大幅な変動と円高の進行により、国内販売、輸出ともに大幅に減少いたしました。

樹脂添加剤は、年度前半は原材料価格が高騰したほか、年度後半には世界的な景気後退と円高の影響により、国内、輸出ともに大幅な減少となりました。

以上の結果、石油化学製品事業の売上高は198億5千6百万円となり、前期比10.6%の減少となりました。

今後の見通しにつきましては、政府による景気刺激策はありませんものの、円高や海外市場の停滞により輸出環境が低調に推移するほか、企業収益の悪化に伴う設備投資や個人消費の落ち込みが続く、国内需要の回復にはなお時間を要することが懸念されます。

化学業界におきましても、国内における生産・在庫調整が続くなか、海外需要の大幅な回復も期待できない状況にあり、さらに原材料価格の動向が不透明なことから、採算面におきましても厳しい状況が続くものと予想されます。

このような状況にありまして、当社グループといたしましては、人件費をはじめとした固定費の削減のほか、すべての経費効率の見直しを図るとともに、新設備の安定稼働、新製品開発のスピードアップを推し進め、グループ一丸となってこの難局を乗り越えてまいる所存であります。

また、企業の社会的責任として、地球環境に調和した製品の研究、開発に取組み、環境保全活動を充実させるとともに、工場の安全操業や内部統制、コンプライアンス体制の拡充を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結セグメント別売上高の推移

油脂製品事業



石油化学製品事業



区 分	主な製品	主な用途	
油脂製品事業	脂肪酸	安定剤・ゴム薬・石鹼・化粧品等	
	グリセリン	化粧品・医薬・界面活性剤等	
	高級アルコール	界面活性剤・化粧品等	
	不飽和アルコール	界面活性剤・油剤等	
石油化学製品事業	化成製品部門	可塑剤	壁紙・床材・電線被覆材・塩ビレザー・農業用ビニルフィルム・ビニルシート 潤滑油・安定剤等
		帯電防止剤	帯電防止を必要とするカーテン・床材・履物・包装材・レザーフィルム等
		ベンゼン誘導体	染料・医薬・ゴム薬・防錆剤等
	機能製品部門	酸無水物	合成樹脂・塗料・接着剤・エポキシ樹脂硬化剤・医薬・農業等
		合成樹脂原料	合繊・合成ゴム・医薬等
		特殊エポキシ樹脂	塗料・電気絶縁材料・接着剤等
		結晶核剤	衣装ケース・食品容器・医療器具等

重要な子会社および関連会社

会 社 名	資 本 金	当社の出資比率	主要な事業内容
(連結子会社)			
日新理化株式会社	190 百万円	97.6%	可塑剤および界面活性剤の製造
アルベス株式会社	30 百万円	100.0%	化学製品の販売
株式会社理化フアインテック	100 百万円	100.0%	ロジン誘導体の製造
千葉脂肪酸株式会社	300 百万円	100.0%	脂肪酸・グリセリンの製造

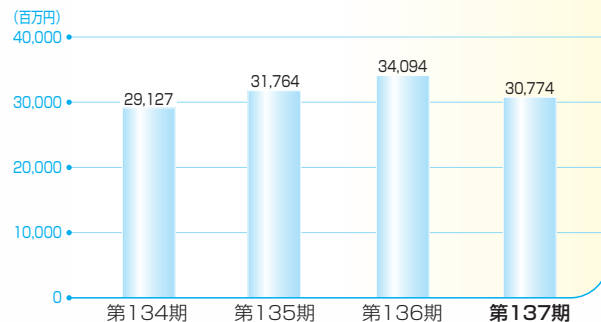
会 社 名	資 本 金	当社の出資比率	主要な事業内容
(持分法適用関連会社)			
台湾新日化股份有限公司	404 百万台湾元	43.7%	界面活性剤の製造
エミーオレオケミカルズRica Sdn. Bhd.	109 百万マレーシアドル	25.0%	高級アルコールの製造
S K N J C Co., Ltd.	10,000 百万ウォン	30.0%	化学品の製造

(注) エミーオレオケミカルズRica Sdn. Bhd. は、平成21年5月20日をもって、コグニスRica Sdn. Bhd. から社名変更しております。

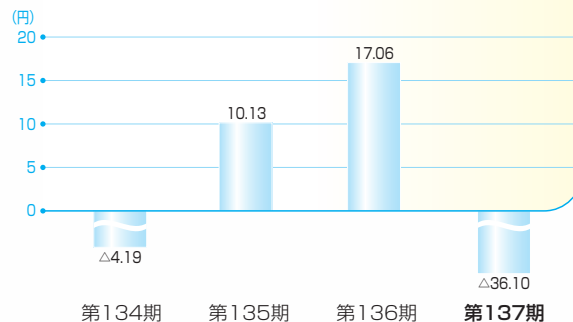
財務グラフ

業績の推移 (連結)

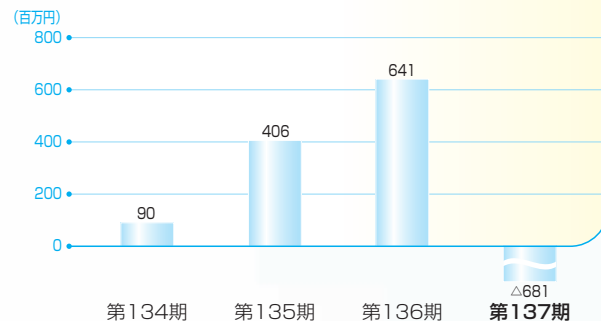
売上高



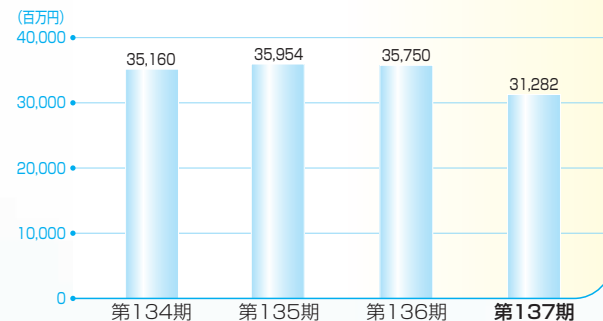
1株当たり当期純利益



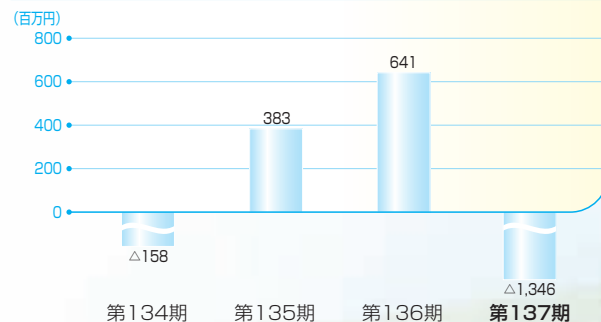
経常利益



総資産



当期純利益



純資産



連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成21年3月31日現在)	前 期 (平成20年3月31日現在)
資 産 の 部		
流動資産	16,056	19,677
現金及び預金	1,782	1,513
受取手形及び売掛金	8,031	12,230
たな卸資産	－	5,501
商品及び製品	2,738	－
仕掛品	1,842	－
原材料及び貯蔵品	1,439	－
その他	236	441
貸倒引当金	△ 14	△ 9
固定資産	15,225	16,072
(有形固定資産)	8,128	7,167
建物及び構築物	1,780	1,949
機械装置及び運搬具	2,836	2,706
工具器具備品	－	173
土地	1,653	1,415
建設仮勘定	1,633	922
その他	224	－
(無形固定資産)	284	347
(投資その他の資産)	6,811	8,556
投資有価証券	6,280	7,970
長期貸付金	212	232
その他	320	354
貸倒引当金	△ 1	△ 1
資産合計	31,282	35,750

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成21年3月31日現在)	前 期 (平成20年3月31日現在)
負 債 の 部		
流動負債	12,819	16,188
支払手形及び買掛金	4,064	7,700
短期借入金	6,941	5,625
一年内償還予定の社債	－	30
未払法人税等	33	35
賞与引当金	100	254
その他	1,679	2,541
固定負債	7,822	6,168
長期借入金	5,397	3,048
繰延税金負債	254	677
退職給付引当金	1,826	2,009
役員退職慰労引当金	13	8
その他	331	423
負債合計	20,642	22,356
純 資 産 の 部		
株主資本	11,244	12,794
資本金	5,660	5,660
資本剰余金	4,246	4,246
利益剰余金	1,504	3,053
自己株式	△ 168	△ 167
評価・換算差額等	△ 611	591
その他有価証券評価差額金	384	913
繰延ヘッジ損益	△ 31	△ 78
為替換算調整勘定	△ 964	△ 243
少数株主持分	7	8
純資産合計	10,640	13,394
負債・純資産合計	31,282	35,750

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期		前 期	
	(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)		(平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	
売上高		30,774		34,094
売上原価		27,290		29,135
売上総利益		3,484		4,958
販売費及び一般管理費		4,205		4,231
営業利益又は営業損失(△)	△	720		726
営業外収益		381		272
受取利息		8		25
受取配当金		114		109
持分法による投資利益		234		109
その他		22		27
営業外費用		342		357
支払利息		204		148
その他		137		208
経常利益又は経常損失(△)	△	681		641
特別利益		82		223
固定資産売却益		-		25
投資有価証券売却益		82		198
特別損失		751		162
減損損失		370		-
固定資産除却損		29		94
投資有価証券評価損		339		68
その他		12		0
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△	1,350		702
法人税、住民税及び事業税		14		17
法人税等調整額	△	18		43
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△	0		0
当期純利益又は当期純損失(△)	△	1,346		641

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期		前 期	
	(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)		(平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	
営業活動によるキャッシュ・フロー		410	△	565
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	2,646	△	1,151
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,499		1,931
現金及び現金同等物に係る換算差額		22	△	51
現金及び現金同等物の増減額		285		164
現金及び現金同等物の期首残高		1,481		1,317
現金及び現金同等物の期末残高		1,767		1,481

連結株主資本等変動計算書 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等					少数株主 持 分	純資産 合 計
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自 己 株 式	株主資本 合 計	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成20年3月31日残高	5,660	4,246	3,053	△ 167	12,794	913	△ 78	△ 243	591	8	13,394	
連結会計年度中の変動額												
持分法適用会社増加に伴う 利益剰余金減少高			△ 16		△ 16						△ 16	
剰余金の配当			△ 186		△ 186						△ 186	
当期純損失			△ 1,346		△ 1,346						△ 1,346	
自己株式の取得				△ 1	△ 1						△ 1	
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						△ 528	46	△ 720	△ 1,203	△ 0	△ 1,204	
連結会計年度中の変動額合計	-	-	△ 1,548	△ 1	△ 1,549	△ 528	46	△ 720	△ 1,203	△ 0	△ 2,754	
平成21年3月31日残高	5,660	4,246	1,504	△ 168	11,244	384	△ 31	△ 964	△ 611	7	10,640	

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成21年3月31日現在)	前 期 (平成20年3月31日現在)
資 産 の 部		
流動資産	14,471	19,159
現金及び預金	1,111	1,216
受取手形	882	1,137
売掛金	6,723	10,550
商品及び製品	2,643	3,208
仕掛品	1,750	989
原材料及び貯蔵品	1,009	1,035
未収入金	125	89
関係会社短期貸付金	150	650
その他	81	285
貸倒引当金	△ 7	△ 2
固定資産	14,162	14,668
(有形固定資産)	6,857	6,471
建物	903	946
構築物	541	858
機械及び装置	2,567	2,583
車両運搬具	0	1
工具器具備品	199	161
土地	998	998
リース資産	12	—
建設仮勘定	1,633	921
(無形固定資産)	282	346
ソフトウェア	270	3
リース資産	5	—
電話加入権	5	5
ソフトウェア仮勘定	—	336
その他	0	0
(投資その他の資産)	7,022	7,850
投資有価証券	3,956	5,279
関係会社株式	2,559	2,014
長期貸付金	212	232
その他	295	325
貸倒引当金	△ 1	△ 1
資産合計	28,633	33,828

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成21年3月31日現在)	前 期 (平成20年3月31日現在)
負 債 の 部		
流動負債	10,755	15,458
支払手形	334	506
買掛金	3,235	6,984
短期借入金	5,362	5,320
一年内償還予定の社債	—	30
未払金	411	423
未払費用	450	730
未払法人税等	31	33
預り金	39	41
賞与引当金	92	233
設備関係支払手形	677	1,065
リース債務	92	—
その他	29	88
固定負債	7,551	6,054
長期借入金	5,127	3,029
繰延税金負債	224	610
リース債務	228	—
退職給付引当金	1,734	1,893
関係会社事業損失引当金	186	134
その他	50	386
負債合計	18,307	21,513
純 資 産 の 部		
株主資本	9,980	11,476
(資本金)	5,660	5,660
(資本剰余金)	4,246	4,246
資本準備金	4,246	4,246
(利益剰余金)	241	1,736
利益準備金	345	345
その他利益剰余金	△ 104	1,390
研究開発積立金	200	200
価格変動積立金	200	200
別途積立金	190	190
繰越利益剰余金	△ 694	800
(自己株式)	△ 168	△ 167
評価・換算差額等	346	838
(その他有価証券評価差額金)	378	892
(繰延ヘッジ損益)	△ 31	△ 54
純資産合計	10,326	12,314
負債・純資産合計	28,633	33,828

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)		前 期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	
	売上高		28,929	
売上原価		25,834		27,566
売上総利益		3,095		4,326
販売費及び一般管理費		3,680		3,673
営業利益又は営業損失 (△)	△	585		652
営業外収益		301		438
営業外費用		296		501
経常利益又は経常損失 (△)	△	580		590
特別利益		82		223
特別損失		795		386
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△	1,293		426
法人税、住民税及び事業税		15		15
当期純利益又は当期純損失 (△)	△	1,308		411

株主資本等変動計算書 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本								評 価 ・ 換 算 差 額 等					純資産 合 計
	資本金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金				自己株式	株主資本 合 計	評 価 ・ 換 算 差 額 等				
		資 本 準 備 金	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金			利 益 剰 余 金 合 計			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 上 償 減	延 滞 益	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
			研 究 開 発 積 立 金	価 格 変 動 積 立 金	別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金								
平成20年3月31日残高	5,660	4,246	345	200	200	190	800	1,736	△ 167	11,476	892	△ 54	838	12,314
事業年度中の変動額														
剰余金の配当							△ 186	△ 186		△ 186				△ 186
当期純損失							△ 1,308	△ 1,308		△ 1,308				△ 1,308
自己株式の取得									△ 1	△ 1				△ 1
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)											△ 514	22	△ 491	△ 491
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	-	-	△ 1,495	△ 1,495	△ 1	△ 1,496	△ 514	22	△ 491	△ 1,987
平成21年3月31日残高	5,660	4,246	345	200	200	190	△ 694	241	△ 168	9,980	378	△ 31	346	10,326

会社概要 (平成21年3月31日現在)

設立 大正8年11月10日
 資本金 5,660,863,449円
 従業員 444名

事業所

大阪本社	大阪市中央区備後町二丁目1番8号(備後町野村ビル) 電話 (06) 6202-0624 〒541-0051
東京支社	東京都中央区新川一丁目3番3号(第17荒井ビル) 電話 (03) 5540-8101 〒104-0033
研究所 京都工場	京都市伏見区葎島矢倉町13番地 電話 (075) 611-2201 〒612-8224
徳島工場	徳島市川内町榎瀬1番地 電話 (088) 665-0321 〒771-0144
川崎工場	川崎市川崎区浮島町7番2号 電話 (044) 288-3275 〒210-0862
堺工場	堺市西区築港新町3丁5番地1 電話 (072) 280-3480 〒592-8331

役員

代表取締役社長	藤本 万太郎
常務取締役	原 健二
常務取締役	加藤 純
取締役	山本 隆
取締役	寺澤 静男
取締役	林 豊
取締役	状家 美香
常勤監査役	矢野 明德
常勤監査役	由元 憲昭
監査役	松本 好史

株式情報 (平成21年3月31日現在)

株式状況

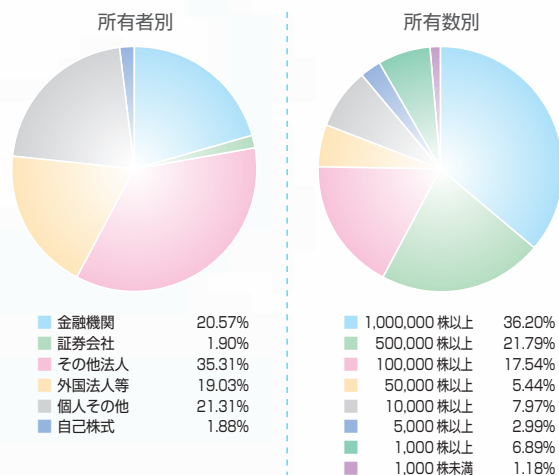
発行可能株式総数 150,000,000株
 発行済株式の総数 38,008,906株
 (うち自己株式714,810株)

株主数 4,377名

大株主

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
MORGAN STANLEY&CO. INTERNATIONAL PLC	3,140,900	8.42
株式会社りそな銀行	1,869,833	5.01
UNION BANCAIRE PRIVEE	1,864,000	5.00
MLPFS CUSTODY ACCOUNT	1,686,000	4.52
株式会社西日本シティ銀行	1,633,300	4.38
協和発酵ケミカル株式会社	1,209,000	3.24
フクダ電子株式会社	1,199,000	3.21
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口4)	1,155,600	3.10
三井住友海上火災保険株式会社	941,600	2.52
日油株式会社	922,875	2.47

分布状況



株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 臨時に必要な場合は、その都度公告します。
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ (http://www.nj-chem.co.jp/) に掲載いたします。 ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	大阪証券取引所 市場第一部
証券コード	4406
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	株式会社だいこう証券ビジネス
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部
各種お問合せ 〔郵便物送付先〕	〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス 証券代行事務センター
〔株式事務に関するご照会〕	0120-255-100 (通話料無料)
〔特別口座に関するご照会〕	0120-351-465 (通話料無料)
	※受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝祭日、12月31日~1月3日を除く)
〔ホームページアドレス〕	http://www.daiko-sb.co.jp/
株式に関する各種手続き	届出住所・姓名などの変更、配当金の振込先の指定または変更、 単元未満株式の買取請求などにつきましては、口座開設されている証券会社(証券会社に口座開設されていない株主様は、上記の株式会社だいこう証券ビジネス)へお届出ください。 なお、未受領配当金(ゆうちょ銀行の払渡期間経過後)のお支払いにつきましては、上記の株主名簿管理人までお申出ください。



新日本理化株式会社
New Japan Chemical Co., Ltd.

インターネットホームページURL
<http://www.nj-chem.co.jp/>



環境に配慮した「大豆油インキ」を使用しています。